

# 自然エネルギーシンポジウム

主催；資源エネルギー活用事業協同組合

後援；特定非営利活動法人 北海道自然エネルギー研究会

美幌町

テーマ「美幌における自然エネルギー活用の現状と将来展望」

日 時；2014年10月25日(土)13時30分～17時00分

会 場；美幌町コミュニティセンター

参加料；無 料

招待講演「木質バイオマス活用の現状と課題—北海道，道東における可能性—」

山形 定（北海道大学工学部）

現地報告「美幌町のバイオマス活用の現状」

石崎嘉朗（資源エネルギー活用事業協同組合理事）

招待講演「小水力エネルギーの可能性—美幌町における小水力エネルギーの賦存量と利用法—」

日下 哉（前東京農業大学）

15時30分～17時：00分迄 現地見学；【美幌町日並浄水場小水力発電施設】

福島第一原発事故以来，自然エネルギーについての関心が急速に高まっています。美幌町においても日並浄水場での小水力発電，峠の湯における木質バイオマスボイラーの導入や町産材活用住宅の取組などが進められています。しかし，求めるべき自然エネルギーは地域毎に異なるとともに季節差も大きく，その分野は多岐にわたるため，導入へのアプローチさえも分かりにくいという現状にあります。そこでNPO法人として10年来，北海道の自然エネルギー研究を続け，「自然エネルギーと環境の事典」を編集した方々による講演会と町民を交えた総合討論を実施いたします。

つきましては，北海道に美幌にふさわしい自然エネルギーと環境について，学び議論を深めたいと考えておりますので，ぜひ参加下さいますようお願い申し上げます。

「問い合わせ・連絡先」

資源エネルギー活用事業協同組合 オホーツク地区担当 石崎嘉朗

Tel.0152-72-2782

Fax.0152-72-2782 E-mail；ishi-717@sea.plala.or.jp